

環境・農水常任委員会  
平成24年(2012年)3月15日  
琵琶湖環境部

# 平成23年度2月補正予算

## 主 な 事 業 概 要

琵琶湖環境部

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【環境政策課】</p> <p>環境政策推進費</p>	<p>△ 9,324 (206,448)</p> <p>財 475</p> <p>繰上 △ 6,489</p> <p>繰下 △ 3,310</p>	<p>地域グリーンニューディール基金事業市町補助 △ 3,818</p> <p>地域グリーンニューディール基金を活用して市町が実施する地球温暖化対策や廃棄物処理事業に対して支援する。</p> <p>168,464 → 164,646</p> <p>市町の事業計画変更や実績減による減額</p>
<p>【温暖化対策課】</p> <p>新エネルギー導入戦略推進費</p>	<p>23,663 (106,000)</p> <p>繰上 23,663</p>	<p>個人住宅用太陽光発電導入・省エネグリーン化推進事業 23,663</p> <p>家庭部門での温室効果ガス排出量削減のため、太陽光発電システムの導入および省エネ断熱工事を複合的に行う個人に対して支援する。</p> <p>106,000 → 129,663</p> <p>補助予定件数の増に伴う増額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
地球温暖化対策推進費	<p>△ 25,402 (107,024)</p> <p>財 1,389</p> <p>繰 △ 14,858</p> <p>諸 △ 180</p> <p>⊖ △ 11,753</p>	<p>1 電気自動車普及促進事業 △ 20,054 電気自動車の普及促進に向けて、初期需要の創出策を展開するとともに、県内各地域での充電設備の整備を推進する。</p> <p>53,393 → 33,339</p> <p>補助金の執行見込みに伴う減額</p> <p>2 電動補助自転車率先導入事業 △ 2,866 県庁において電動補助自転車を率先して導入することなどにより、自転車利用の普及促進を図る。</p> <p>2,866 → 0</p> <p>国において同種・同目的の事業が創設され、当該事業を活用し実施したことによる減額</p>
<p>【琵琶湖政策課】</p> <p>琵琶湖総合保全対策費</p>	<p>△ 26,912 ( 97,991)</p> <p>国 △ 9,364</p> <p>繰 △ 11,275</p> <p>⊖ △ 6,273</p>	<p>内湖再生検討事業 △ 20,500 「早崎内湖再生計画(案)」をもとに実施計画を策定するための用地測量等を実施する。</p> <p>48,600 → 28,100</p> <p>国交付金の減と事業調整等による減額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【循環社会推進課】</p> <p>産業廃棄物対策事業費</p>	<p>△ 112,468 (286,700)</p> <p>使 △ 3,931</p> <p>繰 △ 8,210</p> <p>○ △ 100,327</p>	<p>最終処分場支障除去対策工 △ 93,962</p> <p>旧アール・ディエンジニアリング社産業廃棄物最終処分場からの生活環境保全上の支障を除去するための対策工調査設計を実施する。</p> <p>206,167 → 112,205</p> <p>対策工の分割に伴う調査設計等の実施年度見直しによる減額</p>
<p>環境事業公社等事業促進費</p>	<p>△ 154,218 (1,189,310)</p> <p>諸 △ 69,000</p> <p>○ △ 85,218</p>	<p>1 周辺地域振興事業交付金 △ 15,970</p> <p>クリーンセンター滋賀設置に伴い環境事業公社と甲賀市が締結した地域振興事業に係る覚書に基づき公社が支出した助成額の1/2を交付する。</p> <p>15,970 → 0</p> <p>公社の収益状況の改善および県の基本方針に基づく減額</p> <p>2 環境事業公社出えん金 △ 66,044</p> <p>公社事業の経営安定化のため借入金償還額等の投資的経費に対して支援する。</p> <p>1,097,368 → 1,031,324</p> <p>公社の収益状況の改善および県の基本方針に基づく減額</p> <p>3 環境事業公社運営資金貸付金 △ 69,000</p> <p>滋賀県環境事業公社の経営安定化のための貸付を行う。</p> <p>69,000 → 0</p> <p>公社の資金繰りの改善による減額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【下水道課】</p> <p>公共下水道促進事業費</p>	<p>△ 11,584 ( 51,698)</p> <p>⊖ △ 11,584</p>	<p>市町が実施する公共下水道事業等に対して助成を行う。</p> <p>公共下水道整備接続等交付金 △ 11,584 交付対象となる公共下水道事業費の減に伴う減額</p>
<p>【森林政策課・ 森林保全課】</p> <p>琵琶湖森林づくり事業費</p>	<p>△ 113,445 ( 1,423,319)</p> <p>国 △ 7,527</p> <p>財 760</p> <p>繰 △ 128,178</p> <p>⊖ 21,500</p>	<p>1 陽光差し込む健康な森林づくり事業 △ 51,483 間伐を促進するためのマップの作成や調査を行うとともに、針広混交林へ移行する環境林の整備を支援する。</p> <p>340,993 → 289,510</p> <p>環境林の事業量減と入札執行残による減額</p> <p>2 里山リニューアル事業 △ 15,906 放置された里山を整備し、県民が親しみ利用できる里山として復元することを支援する。</p> <p>62,100 → 46,194</p> <p>国の内示に伴う減と入札執行残による減額</p> <p>3 未来へつなぐ木の良さ体感事業 △ 29,614 住宅や公共性の高い施設での県産材（びわ湖材）利用や利用拡大に向けた取り組みを支援する。</p> <p>137,218 → 107,604</p> <p>事業主体の事業計画変更と入札執行残による減額</p>

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
森林整備加速化基金 事業	△ 46,189 (1,965,967)  財 △ 125  繰 △ 46,527  ⊖ 463	1 里山再生事業 △ 9,389 森林整備加速化・林業再生基金を活用し、病害虫対策等を行う。  67,189 → 57,800  保全対象木の減に伴う減額  2 木材加工流通施設整備事業 △ 29,973 森林整備加速化・林業再生基金を活用し、木材加工施設や流通施設の整備を支援する。  104,000 → 74,027  事業主体の事業計画変更による減額
林野公共事業	7,527 (1,985,634)  国 1,031  分 1,436  起 6,400  ⊖ △ 1,340	1 補助林道事業費 19,877 森林整備の基幹となる林道の整備を行うことにより、森林の公益的機能の発揮や山村活性化を図る。  190,434 → 210,311  国の内示に伴う増額  2 補助治山事業費 △ 12,350 山地災害の予防・復旧のため治山施設の整備を行い、保安林のもつ公益的機能の高度発揮を図る。  1,147,850 → 1,135,500  国の内示に伴う減額

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
<p>【流域下水道事業特別会計】</p> <p>処理区管理費</p>	<p>△ 586,082 (7,001,830)</p> <p>分 △ 330,939</p> <p>使 △ 186</p> <p>財 8,043</p> <p>繰 △ 313,703</p> <p>諸 50,703</p>	<p>流域下水道施設を維持管理し、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、県民の快適な住環境を実現する。</p> <p>1 湖南中部処理区管理費 △ 292,537 (うち指定管理料 3,504,674 → 3,231,713) 入札執行残および経費の節減による減額</p> <p>2 湖西処理区管理費 △ 73,119 (うち包括的民間委託料 357,380 → 349,579) 入札執行残および経費の節減による減額</p> <p>3 東北部処理区管理費 △ 223,141 (うち指定管理料 1,478,726 → 1,342,714) 入札執行残および経費の節減による減額</p> <p>4 高島処理区管理費 △ 20,756 (うち包括的民間委託料 271,004 → 262,350) 入札執行残および経費の節減による減額</p>
<p>流域下水道建設事業費</p>	<p>56,460 (6,063,535)</p> <p>国 69,795</p> <p>分 △ 2,773</p> <p>繰 △ 4,451</p> <p>諸 △ 411</p> <p>起 △ 5,700</p>	<p>生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、流域下水道建設事業を推進する。</p> <p>流域下水道建設事業 56,460</p> <p>6,063,535 → 6,119,995</p> <p>国の追加内示に伴う増額</p>